

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成30年6月28日

作成者：南 ゆう子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋ユネスコ協会	
事業名	日時(期間), 場所
「平和の鐘を鳴らそう」行事 (芦屋市・芦屋市教育委員会との共催)	●平成29年8月15日(火) 11:45~14:00 ●市民センター玄関前・リードあしや会議室
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
●「平和への祈りと願い」を込めて、毎年、終戦記念日の正午のサイレンとともに黙祷し、市民センター本館玄関横に設置されている「優愛の鐘」を参加者全員で鳴らして、追悼の意を表します。	(不定)人
●リードあしやに会場を移し、戦時食(おにぎり・ふかし芋等)を食し平和の大切さについて語り継ぎ、「平和への祈りと願い」を芦屋から世界へ発信しようと確認しました。 ※詳細は、別添の「AU通信 68号」参照ください。	参加者数
	(約60)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
●山中市長ほか、多くのかたが集い、心を1つにして平和の鐘を鳴らせた。 ●マスコミ各社の取材を受け、参加者以外にもこの行事の意義を周知することができた。 ●J:comの取材により、市の広報番組にも取り上げてもらえた。 ●語り継ぐ会では、参加者の証言に耳を傾けることができた。 ●10歳から80歳を超える世代がともに語り合い、ともに平和への思いや願いを強くした。 ●ユネスコの精神を、多くのかたと分かち合うことができた。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
●「平和への祈りと願い」を風化させることなく、未来へと継続させていきたい。	